KIIA北名古屋市 発行者北名古屋市国際交流協会 Kitanagoya City International Association (KIIA) 〒481-8531 北名古屋市役所(西庁舎4階) TEL 0568-22-1111(内線)2400

vol. 43

2022.7



ウクライナで起きたこと

ヨーロッパで戦争が始まりました。

大な国を制圧するために

けることは、

力か 派

ま

方的な現状変更を企てる強権 自由と民主主義と法の支配を とする民主主義陣営と力による 両国とも引くに引けな 民主主義陣営の経済制 長い戦争となりそうで 口 シアの国

が強化され

7

武器弾薬など

0) は 民

祖国

側

諸

玉 が

0)

結束

シアが、ウクラ よう

返されておりま

0)

制 圧

0

動

てきま

口

況

転

玉

み

0

抗 が

と西側諸

攻 抵

拒

クライナの約30%を制圧し、

首都キーウ近郊まで迫

返

口

5

最

ウクライナ緊急募金キャンペー

り実社会でも思い遣りをもって次世代に交流の機会を受

新しきを受け容れる姿勢に非常に感銘を受け、SNS然 戦の場として開放する試みについてうかがい、古きを護り 化街の歴史ある永樂布市場の上階を次世代の若者へ挑 綻していくでしょう。

義陣営は結束しました。 皮肉なことに、 とウクライナに侵攻しまし ま 界 しまい、NATOは強まり、 、秩序に歴史的な転機をもたらし した。 口 (NATO) 拡大を阻止しよう シアのウクライナ侵攻は、 ロシアは北大西洋条約機 それが裏目 民主主 に たが 出て 世

えて、 スウェ まっています。 強に方向転換 した。 年に渉る伝統的 A T O 防衛する」 を切り換えました。 大の経済大国ドイツが、 、NATOに加わることになりま 北欧のスウェーデンは、 ヨーロッパは、 に加盟申請をしました。 1 口 シアと国境を1300 デンと足並みを揃えて、N ル接するフィンランド と 0) な中立政策を放 一日 機 運 1 0 軍拡にスイッ 日 が急激 ッ パ 軍 口 2 に高 を自 備 ッ 0 ŧ 増 パ 加 棄 ()

営と に逆戻りつつあります。 は は先鋭 日 |米欧を中心と ロシアや中 変して、 化 Ų 力 世 玉 する で 界 な ど強 対 0) 峙 安 民 す 全 権 主 る 保 玉 主 時 障 0) 義 体 女 陣

ウクライナでの戦争で、故郷を追われたウクライナの人々

は1300万人を超え、総人口の4分の1を越えています。戦

争が一日でも早く終息し、ウクライナの人々が平和と安寧の

今、私たちでもできることを考えてみましょう。ウク

4月から緊急募金キャンペーンを実施しています。

ライナの人々に私たちの「熱い連帯と支持の心」を

日常を取り戻すことを心から待ち望んで

ヨーロッパでの戦争を、遠い国々

で起こっていることと、目を閉じ、

耳を塞いではいけません。私たち

の戦いでもあるのです。

届けたいと思います。

制 立

ます。 とは、 今日のウクライナで起きているこ 明日の東アジアの姿でもあり 私たち日本が

直 がめ直 面する国際環境の現実を冷静に見 ウクライナ戦争は、 |す絶好の機会となりました。

います。

5月31日までに、義援金162,322円が寄せられました。 この義援金は、国連高等難民弁務官事務所(UNHCR)に 届けました。

> 皆さんのご支援により、故郷から避難を強いら れたウクライナの人々を保護し、安全を守る

> > 募金キャンペーンは継続して実施 します。皆さん、よろしく、ご理解 ご協力ください。

援助活動につなぎます。引き続き、

募金箱設置場所

日の際に食事に誘ってくださったり、つ ており、親しい上海の友人に至っては訪



SNSで交流

日々です。

を伝え交流を図るのがいかに素晴らしいかを実感する

また、協会の台湾交流派遣事業として訪れた台北市曲

もありますが、相手の言語を用いてダイレクトに気持ち

市役所西庁舎・東庁舎1階 その他 公共施設

らこうつづります び会える事を祈りなが 想い、コロナが収まり再 海の向こうの友人達を NSを閉じる時、遥 ます。そして就寝前S 接する度実感しており 見(また明日会いましょ 晩安(おやすみ)、天

が言語だと海外の方と 能にするツールの一つ



田本 直子

熊之庄

う)」と呟く事から始まります。国際交 て台中韓比の友人とSNSで交流し わけ台湾の「布袋戲(ポテヒ)」を通じ 話もこなせるようになり、今ではとり をご指導いただいたお陰で基本的な会 座に通い数年、先生方にしっかり基礎 流協会で主催いただいている中国語講 私の 日 はSNSで「早安(おはよ

け渡すのがいかに重要かを思わずにいられません。それを

視野と世界を広げてくれる外国語講座、皆様も受講してみてはいか がでしょう

※注 令和4年度中国語講座は、受講者が定員に満たないため、開講しておりません。

する。「アジア太平洋を観て、知り、食す」をテーマ

食と文化の交流を通じて、アジア太平洋諸国

際理解を深めるため市民手づくりのアイデア

アジア太平洋諸国との国際交流の場とし 第11回アジア太平洋フェスティバル

《第11回アジア太平洋フェスティバル》を開催

令和4年度事業計画・収支予算書

令和4年度の重点事業

の国際交流拠点にふさわしい協会をめざしてい の担い手となる「人づくり」、国際交流を活用した を拡げるため、国際交流の「場づくり」、 民が主役》となる草の根交流を推進し、 「地域づくり」、「広報戦略拠点づくり」など、《市 協会は多くの人と交流し世界に繋ぐ夢と希望 北名古屋 国際交流

い く い 民への地域日本語教育支援を積極的に推進して 点は、多文化共生社会づくりにつなぐ外国籍市 運営、実施に至るまで、すべてのプロセスを市民の ープンな運営を基本に、アイデア出しから、企画 その実現のため、協会の活動は、市民参加とオ

令和4年度 収支予算書(一般)

め

地域づくりにつないでいく。

般市民を対象に、韓国語ーコース、中国語ー

、英会話2コースの3か国語4コースを健

アジアでの日本を取り巻く国際環境の理解を深 役」となる草の根の国際交流の実現をめざす。東

【収入の部】

ちゃん」を活用して、普及啓発する。

発提案した産品等をイメージキャラクター「いっ 屋地域ブランド産品を企画提案するとともに、 地域づくり》事業である。運営企画会議で北名古

北名古屋地域ブランドプロジェクト

国際交流を活用した地域づくり

このプロジェクトは《国際交流をツールとした

610,000円 9,000,000円 1,041,000円 1,023,000円 負担金(会費等) 補助金・助成金 諸収入 繰越金 計 11,674,000円

【支出の部】

事務費 (報賞費·職員手当等·共済費·賃金·旅費·交際費·需用費 8,050,000円 事業費 (報價費·旅費·需用費·役務費·委託料·負担金補助金等 3,584,000円 40,000円 計 11,674,000円

詳しくは協会までお問い合わせください

令和4年度 収支予算書(特定財源)

【収入の部】

補助金交付金 2,762,000円 諸収入(利子·受講料等·雑入) 263,000円 2,860,000円 繰入金 計 5,885,000円

【支出の部】

補助対象事業費 5, (報價費·職員手当等·共済費·賃金·旅費·需用費·役務費·委 5,524,000円 補助対象外事業費 361,000円 (報償費·職員手当等·共済費·賃金·需用費) 計 5,885,000円

詳しくは協会までお問い合わせください

補助金·助成金 諸収入 繰越金 計

【支出の部】

事務費 7, (報價費·職員手当等·共済費·賃金·旅費·交際費·需用費·備 事業費 (報信書·旅書·雲用書·役務書·委託料·負扣金補助金等) 予備費

令和3年度 収支決算報告(特定財源)

2,423,000円 180,000円 2,475,374円 5,078,374円 計

4,846,334円 賃金·旅費·需用費·役務費·委 232,040円

詳しくは協会までお問い合わせください

SDGsは、2030年までに達成をめざす、 SDGs(持続可能な開発目標)プログラム

りにつないでいく 発・普及するとともに、SDGs活動を地域づく 採択された。地域でのSDGsへの取り組みを啓 貧困や気候変動など地球社会の課題解決に向け た国際社会の共通目標で、2015年に国連で

・多文化共生社会づくりプログラム

生社会づくりにつなぐ交流プログラムを地域日 本語教育推進事業とともに実施する。 地域と外国籍市民との共生をめざす多文化共

活動のタイムリーな報告、広報PRを推進し、

幅

本語学習環境の整備に資する研修と交流を図る する環境に資する子育て世代交流を図ったり、

ため多文化共生プログラムを実施する。

配置し、支援した。

Eメール info@kitanagoya-kiia.jp

ファクトブック https://www.kitanagoya-factbook.jp フェイスブック https://www.facebook.com/kitanagoyakiia

外国人生活情報サービス

広い交流ネットワークの構築をめざす。

ング・サービスのフェイスブックを連携させ、協会

「ファクトブック」とソーシャル・ネットワー

国際理解プログラム

講演会やビデオ映画鑑賞会を開催する。 交流をツールとした地域づくりシリーズ》などの 界を知るシリーズ》、《国際貢献シリーズ》、《国際 一般市民を対象に、国際理解を深めるため、《世

> を紹介する会報をWEB上のファクトブックに ランティア募集、市民の草の根の国際交流活動等

令和3年度事業報告·収支決算報告

協会の活動や催事、

各種講座等の案内、

、会員·

国際交流を活用した広報戦略拠点づくり

広報戦略事業の拠点づくり

に、外国人や外国籍市民による広報市民ネットワ して、市民参加による委員会を立ち上げるととも 整備する。広報戦略プランを実行する推進母体と る広報の拠点づくりのプラットホームを協会に していく担い手は市民である。《市民が主役》とな 北名古屋広報戦略プラン(外国人向け)を実現

令和4年度事業方針

計画

· 収支予算書 (特定財源)

初計画した17事業のうち15事業を実施した。 中、オンライン方式 (ZOOM)を導入するなど、

▼国際交流の場づくり

国際フェア

令和4年度地域日本語教育推進事業

令和3年度事業報告

5月

、8月と2回の緊急事態宣言が発令される

当

会報を年3回発行した。

フェイスブック

した。

・会報発行

もに考え、

慣・言語などの違いなどから抱えている問題をと

問題解決に導くための相談窓口を開設

地域で暮らす外国人や外国籍市民が文化

令和4年度事業計画

国際交流の場づくり

・ファクトブック(北名古屋方式)の活用

するホームページとしても活用する。 ア募集、市民の草の根の国際交流活動等を紹介 名古屋方式)を活用して、「地域のこし、地域づく 活動や催事、各種講座等の案内、会員・ボランティ ウェブサイトに開設した「ファクトブック」(北 地域じまん」を発信する。協会の

となる国際交流をめざす。

補助金を財源として実施する。

なお、この事業は、愛知県地域日本語教育推進

令和4年度事業計画

子ども日本語教室

運営、

外国人や外国籍市民が来訪する市役所でのコ

めるとともに国

◆国際交流の担い手となる人づくり

草の根交流プログラム(派遣・受入れ)

名古屋市と所縁のある韓国務安郡、アメリ

配置し、

| 台湾台北市大同区等との「市民が主

・グアム

流の場として、芸術教室を開講し、国際理解を深

名古屋芸術大学留学生と子どもたちの国際交

などに4か国語通訳翻訳機能機器ポケトークを ミュニケーションを円滑に進めるため、案内窓口 外国語支援する。 う児童生徒を対象に、週ー回、小中学校で開講す

外国人生活情報サービス

を提供する体制の構築をめざす。 外国籍市民を一 考え、問題解決に導くために支援する。外国人や 慣・言語などの違いから抱えている問題をともに 地域で暮らす外国人や外国籍市民が文化・習 般市民とする生活情報サービス

令和3年度 収支決算報告(一般)

【収入の部】 負担金(会費等) 485,000円 8,255,000円 820,037円 740,702円 10,300,739円

計 9,276,923円

詳しくは協会までお問い合わせください

世代交流を図 多文化子育でサロン事業

流」を推進し、優しい日本語の理解促進と子育て 未就園児を持つ外国籍市民との「ことばの交

外国籍市民を対象に、

ターで開講する。

多文化共生プログラム

地域文化理解を深め、「やさしい日本語」を学習

社会人日本語教室

、コミュニティセン

週1回

るキャンペーンを実施した。 ・国際理解プログラム

講演会「アフガンでタリバン復権」をオンライン

◆国際交流を活用した広報拠点づくり

広報戦略事業(北名古屋方式)の拠点づくり

ミュニケーションを円滑に進めるため、案内窓口 などに74か国語通訳翻訳機能機器ポケトークを 外国人や外国籍市民が来訪する市役所でのコ 文化庁 令和4年度 地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業を活用しています。 (愛知県 令和4年度 地域日本語教育推進補助金)

ファクトブック(北名古屋方式)の活用

外国語支援プログラ

ホームページの更新

令和3年度地域日 (特定財源)

令和3年度事業報告

子ども日本語教室

多文化子育てサロン事業

◆国際交流の担い手となる人づくり 展参加した。

国際交流の場づくりとして、各種イベントに出

るなど地域における日本語教育環境を強化す としての外国人」の日本語学習機会の確保を図

多文化共生社会の実現をめざすため、「生活者

ープンな運営を基本に、アイデア出しから企画・ る。この事業の推進にあたっては、市民参加とオ

、実施まで市民主導を徹底し、「市民が主役.

ースの3か国語3コースを開講した。 ボランティア研修プログラム 韓国語ーコース、中国語ーコース、英会話ーコ

ボランティア登録者数

て世代交流を図るため子育てサロンを設置し

未就園児をもつ外国籍市民との「ことばの

」を推進し、優しい日本語の理解促進と子育

国際交流を活用した地域づくり

社会人日本語教室

施設が使えない時は、

リモート方式で開講し

SDGs(持続可能な開発目標)プログラム

地域でのSDGSへの取り組みを啓発・普及す

外国籍市民の子女で、市内公立小中学校に通

7,799,977円 1,476,946円

【収入の部】 補助金交付金 諸収入(利子·受講料等·雑入) 繰入金

補助対象事業費 補助対象外事業費 (報償費·職員手当等·共済費·賃金·需用費) 5,078,374円 計

【支出の部】

◎ 文5℃庁 等は下記までお願いします 北名古屋市国際交流協会 TEL 0568 (22) 1111 〒481-8531 北名古屋市西之保清水田15番地 北名古屋市役所西庁舎4階 FAX 0568 (25) 1800